

令和5年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和5年2月10日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9171 URL <https://www.kuribayashishosen.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部管掌 (氏名) 小谷 均 (TEL) 03-5203-7982  
 四半期報告書提出予定日 令和5年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年3月期第3四半期の連結業績(令和4年4月1日~令和4年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第3四半期	38,235	12.5	2,215	—	2,534	358.8	1,763	943.5
4年3月期第3四半期	33,990	9.4	64	△80.0	552	△8.6	169	△72.5

(注) 包括利益 5年3月期第3四半期 1,598百万円(373.1%) 4年3月期第3四半期 337百万円(△77.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第3四半期	138.75	—
4年3月期第3四半期	13.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年3月期第3四半期	69,147	24,591	31.2
4年3月期	69,431	23,055	29.1

(参考) 自己資本 5年3月期第3四半期 21,554百万円 4年3月期 20,171百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
5年3月期	—	0.00	—	—	—
5年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年3月期の連結業績予想(令和4年4月1日~令和5年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	11.6	2,200	—	2,500	296.5	1,750	—	137.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

5年3月期3Q	12,739,696株	4年3月期	12,739,696株
5年3月期3Q	675株	4年3月期	52,674株
5年3月期3Q	12,713,021株	4年3月期3Q	12,675,608株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足事項	13
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進む中、消費者物価の上昇はあるものの、消費、設備投資等は緩やかに回復しています。また海外経済は、インフレの高進、金利の上昇、投資の減少等から経済成長は急激に鈍化しています。

このような経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては、北海道航路で大宗貨物であった紙製品の輸送量は減少基調であるものの、雑貨をはじめとした他の品目において市況の好調が続いたことから、輸送量は増加し、増収、増益となりました。近海航路では、燃料油価格や傭船料が落ち着き、市況も安定的に推移したことから、増収、増益となりました。

ホテル事業においては、全国旅行支援制度の継続や訪日旅行の再開に伴う宿泊需要を着実に取り込めた結果、宿泊客数は回復しており、業績は改善しております。

不動産事業においては、順調に推移しております。

以上の結果、売上高が前年度に比べて42億4千4百万円増(12.5%増)の382億3千5百万円、営業利益が前年度に比べて21億5千万円増の22億1千5百万円、経常利益が前年度に比べて19億8千1百万円増(358.8%増)の25億3千4百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年度に比べて15億9千4百万円増(943.5%増)の17億6千3百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

#### (海運事業)

北海道定期航路では、紙製品の輸送量は減少基調であるものの、雑貨や車両、鋼材等の市況が好調に推移したことから貨物輸送量は増加し、増収、増益となりました。近海航路では、燃料油価格や傭船料の水準が落ち着き、市況も安定的に推移したことから、三国間定期航路は堅調に推移し、増収、増益となりました。

これらの結果、売上高は前年度に比べて31億4千1百万円増(9.6%増)の358億8千2百万円、営業費用が前年度に比べて15億1千4百万円増(4.7%増)の339億3千9百万円、営業利益は前年度に比べて16億2千7百万円増(515.4%増)の19億4千2百万円となりました。

#### (ホテル事業)

ホテル事業においては、全国旅行支援制度の継続や訪日旅行の再開、サウナ施設の改修等により宿泊需要を着実に取り込むことができたため、宿泊客数は回復し、業績は改善しております。

これらの結果、売上高は前年度に比べて7億2千1百万円増(144.2%増)の12億2千1百万円、営業費用が前年度に比べて3億4千5百万円増(38.0%増)の12億5千5百万円、営業損失は前年度に比べて3億7千5百万円減の3千3百万円となりました。

#### (不動産事業)

前年度と同様に順調に推移し、売上高は前年度並みの5億8百万円、営業費用が前年度に比べて4百万円減(1.5%減)の3億2千2百万円、営業利益は前年度に比べて4百万円増(2.6%増)の1億8千6百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産の残高は、船舶や投資有価証券が減少したこと等により、前期末に比べて2億8千3百万円減少の691億4千7百万円となりました。

負債の残高は、短期借入金や買掛金が減少したこと等により、前期末に比べて18億1千9百万円減少の445億5千6百万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金が増加したこと等により、前期末に比べて15億3千5百万円増加の245億9千1百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績動向を踏まえ、令和4年11月11日に公表いたしました令和5年3月期通期の業績予想について、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 1. 令和5年3月期通期の連結業績予想数値の修正（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	49,500	1,600	1,900	1,200	94.47
今回発表予想(B)	50,500	2,200	2,500	1,750	137.65
増減額(B)-(A)	1,000	600	600	550	—
増減率(%)	2.0%	37.5%	31.6%	45.8%	—
(参考)前期実績 (令和4年3月期)	45,255	104	630	90	7.17

## 2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進む中、海運事業においては、北海道航路では大宗貨物であった紙製品の輸送量は減少しているものの、雑貨をはじめとした他の品目は市況が好調であったこと、燃料油価格が予想を下回ったこと等から、増収、増益となりました。

ホテル事業においては、全国旅行支援制度の継続や訪日旅行の再開、サウナ施設の改修等により宿泊需要を着実に取り込むことができたため、宿泊客数は回復したことから、業績は改善しております。

海運事業においては、貨物輸送量は安定的に推移し、燃料油価格が予想より下回る見通しであること、ホテル事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響から徐々に脱しつつあるものの閑散期の宿泊動向に不透明感があること等を踏まえ、通期連結業績予想を修正いたしました。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,018,763	11,327,233
受取手形、売掛金及び契約資産	7,932,907	8,399,494
商品及び製品	32,471	40,290
原材料及び貯蔵品	339,217	511,018
仕掛品	2,565	731
未収入金	114,494	53,931
その他	836,579	825,569
貸倒引当金	△164	△468
流動資産合計	20,276,834	21,157,800
固定資産		
有形固定資産		
船舶	34,166,660	34,208,004
減価償却累計額	△17,359,517	△18,606,446
船舶(純額)	16,807,143	15,601,558
建物及び構築物	24,223,438	24,349,736
減価償却累計額	△18,563,456	△18,861,553
建物及び構築物(純額)	5,659,982	5,488,182
機械装置及び運搬具	12,007,107	11,529,802
減価償却累計額	△10,903,276	△10,621,471
機械装置及び運搬具(純額)	1,103,830	908,331
土地	10,150,704	10,150,704
リース資産	2,205,587	1,465,791
減価償却累計額	△1,621,724	△925,293
リース資産(純額)	583,862	540,498
建設仮勘定	586,435	1,689,883
その他	2,611,968	2,660,920
減価償却累計額	△2,253,171	△2,305,348
その他(純額)	358,796	355,571
有形固定資産合計	35,250,754	34,734,730
無形固定資産		
借地権	1,028,388	1,028,388
ソフトウェア	91,761	74,149
のれん	80,023	68,019
その他	80,586	68,542
無形固定資産合計	1,280,759	1,239,100
投資その他の資産		
投資有価証券	11,253,027	10,761,482
長期貸付金	1,345	343
繰延税金資産	427,556	366,226
保険積立金	550,455	476,323
その他	422,269	446,051
貸倒引当金	△37,721	△38,356
投資その他の資産合計	12,616,932	12,012,070
固定資産合計	49,148,446	47,985,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和4年12月31日)
<b>繰延資産</b>		
社債発行費	6,320	3,995
繰延資産合計	6,320	3,995
資産合計	69,431,602	69,147,698
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,128,989	5,967,372
短期借入金	5,952,000	5,144,000
1年内返済予定の長期借入金	2,321,094	2,997,205
1年内期限到来予定のその他の固定負債	863,228	878,791
1年内償還予定の社債	136,000	309,000
リース債務	241,777	227,804
未払法人税等	287,384	471,355
賞与引当金	441,498	162,276
その他	1,121,631	1,723,341
流動負債合計	18,493,604	17,881,145
固定負債		
社債	740,000	440,000
長期借入金	11,388,886	11,200,999
長期末払金	9,860,995	9,213,476
リース債務	465,099	419,589
繰延税金負債	2,266,743	2,105,839
役員退職慰労引当金	418,047	437,887
退職給付に係る負債	2,397,868	2,455,944
負ののれん	115,319	86,743
その他	229,093	314,589
固定負債合計	27,882,054	26,675,070
負債合計	46,375,659	44,556,216
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	1,269,832	1,277,765
利益剰余金	13,739,909	15,427,747
自己株式	△14,509	△186
株主資本合計	16,210,267	17,920,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,961,711	3,634,596
その他の包括利益累計額合計	3,961,711	3,634,596
非支配株主持分	2,883,964	3,036,523
純資産合計	23,055,943	24,591,482
負債純資産合計	69,431,602	69,147,698

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
売上高	33,990,296	38,235,036
売上原価	28,841,756	30,621,485
売上総利益	5,148,540	7,613,551
販売費及び一般管理費	5,084,334	5,398,516
営業利益	64,206	2,215,035
営業外収益		
受取利息	54	51
受取配当金	297,742	346,983
助成金収入	162,122	64,513
負ののれん償却額	60,817	28,576
持分法による投資利益	72,991	20,079
受取保険金	19,476	8,124
その他	119,583	89,285
営業外収益合計	732,787	557,614
営業外費用		
支払利息	213,566	201,252
その他	31,011	37,163
営業外費用合計	244,577	238,416
経常利益	552,415	2,534,233
特別利益		
投資有価証券売却益	-	43,250
固定資産処分益	18,434	14,445
保険解約返戻金	6,809	93,672
補助金収入	515	49
特別利益合計	25,759	151,417
特別損失		
固定資産処分損	384	270
投資有価証券評価損	15,119	2,025
その他	2,423	970
特別損失合計	17,926	3,266
税金等調整前四半期純利益	560,248	2,682,384
法人税、住民税及び事業税	176,303	719,355
法人税等調整額	142,100	40,287
法人税等合計	318,403	759,642
四半期純利益	241,844	1,922,742
非支配株主に帰属する四半期純利益	72,804	158,782
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,039	1,763,959



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)
四半期純利益	241,844	1,922,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,995	△324,233
繰延ヘッジ損益	13	-
その他の包括利益合計	96,008	△324,233
四半期包括利益	337,853	1,598,509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,637	1,436,844
非支配株主に係る四半期包括利益	54,216	161,664

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	32,737,134	491,864	435,505	33,664,504	325,792	—	33,990,296
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,886	8,617	73,127	85,632	—	△85,632	—
計	32,741,020	500,482	508,633	33,750,136	325,792	△85,632	33,990,296
セグメント利益 又は損失(△)	315,671	△409,694	181,784	87,761	△23,555	—	64,206

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、農産物卸売事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

第2四半期連結会計期間において、北千生気株式会社の全株式を取得し連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ「その他」のセグメント資産が1,771,302千円増加しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」において、第2四半期連結会計期間より北千生気株式会社の株式取得による連結子会社化に伴い、のれんが発生しております。当該事象によるのれんの計上額は1,727千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	35,662,832	1,210,389	435,554	37,308,775	926,261	—	38,235,036
セグメント間の内部 売上高又は振替高	219,225	11,561	73,021	303,807	—	△303,807	—
計	35,882,057	1,221,950	508,575	37,612,583	926,261	△303,807	38,235,036
セグメント利益 又は損失(△)	1,942,676	△33,878	186,470	2,095,267	119,765	2	2,215,035

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

前第3四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)

(1)収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

	報告セグメント			その他 (注1)	(単位：千円)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		合計
国内輸送	23,894,542	—	—	—	23,894,542
国内フェリー	1,293,360	—	—	—	1,293,360
国内貸船	807,864	—	—	—	807,864
国外輸送	1,459,154	—	—	—	1,459,154
国外貸船	—	—	—	—	—
港湾荷役	2,665,760	—	—	—	2,665,760
倉庫	1,108,642	—	—	—	1,108,642
その他海運サービス	1,507,808	—	—	—	1,507,808
ホテル業サービス	—	423,332	—	—	423,332
ホテル業物販	—	59,747	—	—	59,747
ホテル業その他サービス	—	8,784	—	—	8,784
不動産賃貸(注2)	—	—	435,505	—	435,505
顧客との契約から生じる収益	32,737,134	491,864	435,505	—	33,664,504
その他の収益	—	—	—	325,792	325,792
外部顧客への売上高	32,737,134	491,864	435,505	325,792	33,990,296

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、農産物卸売事業を含んでおります。

2. 不動産賃貸は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

当第3四半期連結累計期間（自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日）

（1）収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

	報告セグメント			その他 (注1)	(単位：千円)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		合計
国内輸送	23,886,964	—	—	—	23,886,964
国内フェリー	2,926,806	—	—	—	2,926,806
国内貸船	1,109,585	—	—	—	1,109,585
国外輸送	2,071,121	—	—	—	2,071,121
港湾荷役	2,855,978	—	—	—	2,855,978
倉庫	1,143,785	—	—	—	1,143,785
その他海運サービス	1,668,589	—	—	—	1,668,589
ホテル業サービス	—	1,026,129	—	—	1,026,129
ホテル業物販	—	165,825	—	—	165,825
ホテル業その他サービス	—	18,434	—	—	18,434
その他	—	—	—	926,261	926,261
顧客との契約から生じる収益	35,662,832	1,210,389	—	926,261	37,799,482
その他の収益（注2）	—	—	435,554	—	435,554
外部顧客への売上高	35,662,832	1,210,389	435,554	926,261	38,235,036

（注）1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

## 3. 補足事項

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

## 令和5年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日	自 令和4年7月1日 至 令和4年9月30日	自 令和4年10月1日 至 令和4年12月31日	自 令和5年1月1日 至 令和5年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	11,761	13,226	13,247	
営業利益	68	1,000	1,145	
経常利益	259	1,053	1,221	
税金等調整前四半期純利益	321	1,104	1,257	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	124	792	847	
1株当たり四半期純利益	円 9.78	円 62.35	円 66.55	円
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	68,498	69,752	69,147	
純資産	22,952	23,491	24,591	

## 令和4年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和3年4月1日 至 令和3年6月30日	自 令和3年7月1日 至 令和3年9月30日	自 令和3年10月1日 至 令和3年12月31日	自 令和4年1月1日 至 令和4年3月31日
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上高	10,479	11,216	12,293	11,265
営業利益又は営業損失(△)	△499	126	436	39
経常利益又は経常損失(△)	△311	203	660	78
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△320	210	670	166
親会社株主に帰属する四半期純 利益又は親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△371	81	459	△78
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失(△)	円 △29.32	円 6.40	円 36.20	円 △6.16
	百万円	百万円	百万円	百万円
総資産	68,756	69,762	69,266	69,431
純資産	21,775	22,178	22,659	23,055